

26.11.-3 毎 日

安威川ダムの
本体工事着手

茨 木

大阪府が建設を進める治水目的の安威川ダム（同府茨木市）の本体部分の着工式が2日、開かれた。完成は2020年度の予定で、総貯水容量は1800万立方メートル。茨木市内で開かれた式典には約250人が出席。松井一郎知事は「着実に工事を進め、地域の活性化に向け取り組んでいく」とあいさつした。

安威川ダムは1967年の豪雨災害を受けて予備調査を開始。09

年には橋下徹知事（当時）が必要性の検証のため建設を一時凍結したが、有識者による府河川整備委員会（当時）が計画通り着工すべきだと判断した。事業は国の補助金対象で、総工費は1314億円で、総工費は1314億円を見込んでいるが、25年度末で既に922億円支出しており、資材値上げや消費税増税で今後、総工費がかさむ恐れがある。

26.11.-3 産 経

安威川ダム 本体の工事着手 茨木

大阪府が建設を進める治水目的の安威川ダム（同府茨木市）で、本体部分の着工式が2日、開かれた。完成は平成32（2020）年度の予定で、総貯水容量は1800万立方メートル。

茨木市内で開かれた式典には、工事関係者や地元府議ら約250人が出席。松井一郎知事は「ダム周辺地域はより一層の発展が期待されるエリア。地域の活性化に向け取り組んでいく」とあいさつし、くわ入れをして着工を祝った。

安威川ダムは昭和42年の豪雨災害を受けて予備調査を開始。平成21年には、橋下徹知事（当時）が必要性の検証のため建設を一時凍結し